

福岡市子ども虐待防止活動推進委員会

【要旨】

虐待事件が相次いでいることを背景に、市と関係団体が協力し、H22年に発足。様々な広報・啓発活動を展開し、市民と一体となって、福岡市全体で子どもを見守り、虐待防止に向けた取組みを推進している。(H28年3月現在 28団体)

平成27年度 推進委員会の取組みについて

(1) 推進委員会の実施

第1回：5月14日(木) 平成27年度の計画提案 等

第2回：10月5日(月) 市民フォーラムの報告、児童虐待防止推進月間の取組み 等

(2) ワーキンググループの開催

推進委員会の活動内容企画 等

4回実施(4月6日, 6月15日, 8月17日, 3月10日)

(3) 子ども虐待防止市民フォーラム

日時：8月4日(火) 13:00~16:00

場所：エルガーラホール

参加：約500名



基調講演 講師 庄保 共子氏

◆基調講演

『遊び場』『逃げ場』『生活の場』をつくろう ～地域で子どもを支えよう～

庄保 共子 氏(特定非営利活動法人 こどもの里 理事長)

◆パネルディスカッション

パネリスト

馬男木 幸子 氏 (福岡市社会福祉協議会 地域福祉ソーシャルワーカー)

古賀 理絵 氏 (福岡市立城香中学校 校長)

大和 五幸 氏 (福岡市東区子育て支援課 課長)

コーディネーター

藤林 武史 氏 (福岡市こども未来局理事)

(4) 児童虐待対応研修

日時：11月30日(月) 19:00~21:00

場所：福岡市役所 15階 講堂

参加：240名(推進委員会参加団体ほか関係機関職員)



寸劇の様子

◆講義

「心配な子ども」を“要支協”で支えるってどういうこと？

～結果にCommit する組織づくり～

石田 雅弘 氏(奈良学園大学奈良文化女子短期大学部 客員教授)

◆寸劇

子ども虐待防止活動推進委員会ワーキングメンバー有志

◆トークセッション

石田 雅弘 氏

進行：河浦 龍生 氏(福岡市こども総合相談センターこども緊急支援課 課長)

(5) 児童虐待防止推進月間（11月）

- ・推進委員会に参加しているNPO等の団体が主催し、11月の第1週目の日曜日に「支えあって子育て～つながろう 子ども笑顔のために～」をテーマにキャンペーンを実施
- ・市政だより、市ホームページ、地下鉄掲示板、デジタルサイネージなどで、児童虐待防止を呼びかけ
- ・児童虐待防止推進月間を呼びかけるチラシを作成、配布
- ・医療機関、保育所、幼稚園、小学校、中学校に児童虐待防止月間を呼びかけるポスターの掲示を依頼
- ・市職員は、広報用名札やオレンジリボンを着用（11月1日～30日）



◆福岡こどもの虐待防止キャンペーン

日 時：平成27年11月1日（日） 11：00～14：30

場 所：ライオン広場（ソリアターミナルビル1階）

主 催：福岡こどもの虐待防止キャンペーン実行委員会

協 力：福岡市子ども虐待防止活動推進委員会

参 加：実行委員会等100人

内 容：

街頭キャンペーン

通行人に相談カードやチラシ3,000枚を配り、児童虐待防止について呼びかけ

ステージイベント

副市長あいさつ、各団体の取組み発表、子どもの合唱、ゴスペル、ヴァイオリン演奏、童謡コンサート、バンド演奏などで子どもの命を守ることを呼びかけ

子どもの遊びコーナー

バルーンアート、折り紙コーナー、ビーズアクセサリーコーナーなど



◆主なイベント

- ・10月24日（土）
公開研修会 2015「子どもの未来を築く愛着の絆とトラウマのケア」
（主催：NPO 法人 SOS 子どもの村 JAPAN）
- ・11月2日（月）、4日（水）、5日（木）、6日（金）、11日（水）
市内各地にてオレンジリボンキャンペーン （主催：各区保健福祉センター子育て支援課）
- ・12月5日（土）、12月6日（日）
第14回市民フォーラム 子どもにやさしいまちづくり
（主催：子どもにやさしいまちづくりネットワーク、NPO 法人子どもNPOセンター福岡）